






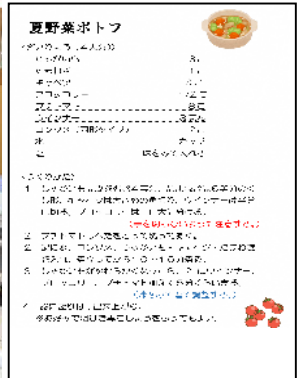
市町村名	鳥取市		
取組の名称	未来へつなぐ とっとりっ子の食育 ～毎月19日は「とっとりふるさと探検日」～		
1 ねらい	<p>「とっとりふるさと探検」の取組において、地元産食材に関する動画教材を活用して食に関する指導を更に充実させることにより、地元産食材に対する理解を深め、給食を残さず食べようとする意欲を高める。</p>		
2 日時	通年		
3 場所	鳥取市内の全小・中・義務教育学校		
4 対象	鳥取市内の全児童生徒		
5 具体的な取組内容	<p>鳥取市では、毎月19日の食育の日に合わせた地産地消の取組として、生産者と子ども達をつなぐ「とっとりふるさと探検」を継続して行っている。栄養教諭・学校栄養職員が現地へ取材に行き、掲示資料を作成して各校へ配布したり、全センターで一斉に献立に取り入れたりしている。昨年度からは、児童生徒が視聴できる動画の作成を始め、鳥取市のYouTubeで動画を視聴できるよう、各校へQRコード付きの資料を配布して啓発した。更に、今年度は、ふるさと探検食材を活用した新メニューのレシピ動画を作成した。</p>		
			
【5月】	【6月】	【7月】	【9月】
			
【10月】	【11月】	【12月】	【1月】
			
【2月】	鳥取市オリジナルメニューレシピ動画		
	 		
<p>＜小学校児童の感想～豆腐竹輪編～＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作るのが大変そうだと思います。作っている人のことを考えながら食べるようにしたいです。(2年生) ・豆腐竹輪の材料が、豆腐と魚のすり身だと分かりました。調味料が何か知りたいです。(3年生) ・豆腐竹輪の歴史や制作過程、そして生産者の気持ちを知ることができました。自分の住んでいる地域で開発されたことを誇りに思いたいです。(6年生) 			
6 成果と課題	<p>9月に動画視聴に関するアンケートを実施した結果、多くの学校において給食時間だけでなく、休憩時間や配膳室前での視聴、クラスルームに送ってタブレットでの視聴、委員会や授業(社会科、家庭科等)等、様々な場面で活用していただいていることが分かった。活用状況は学校によって差があるため、継続して視聴啓発をし、全児童生徒に地元産食材への理解を深めさせたい。</p>		

市町村名	鳥取市
取組の名称	未来へつなぐ とっとりっ子の食育 ～ ^{かんしよく} 環食で完食しよう学校給食～
1	<p>ねらい</p> <p>鳥取市のテーマ「未来へつなぐ とっとりっ子の食育 ～環食で完食しよう学校給食～」の実現に向け、地産地消や食品ロスの削減など、環境にやさしい「環食」を推進し、児童生徒が給食を完食しようとする意欲を高める。</p> <p>日時 通年</p> <p>場所 鳥取市内の全小・中・義務教育学校</p> <p>対象 鳥取市内の全児童生徒</p> <p>5 具体的な取組内容</p> <p>鳥取市の栄養教諭・学校栄養職員で構成する「動画作成」「指導案検討」「新メニュー開発」の3グループが連携し、地元産食材への理解を深める取組を行っている。</p> <p>指導案検討グループの取組</p> <p>地元産食材（らっきょう、豆腐竹輪）への関心を高める指導案の作成</p> <p>学年に応じた指導案と教材を作成し、市内の栄養教諭・学校栄養職員が給食時間に指導を行った。</p> <div data-bbox="175 974 885 1668"> <p>【掲示教材】 「ふるさと食材 らっきょうについて知ろう」（小学校下学年用）</p>  <p>【パワーポイント教材】 「未来へつなぐふるさと食材について知ろう～豆腐竹輪～」(中学校用)</p>  <p>パワーポイントに音声を入れて動画としても活用。</p>  </div> <div data-bbox="885 1008 1428 1512"> <p>新メニューを給食で提供し、レシピも紹介した。</p>  <p>新メニュー開発グループとの連携</p> </div> <div data-bbox="550 1400 1173 1758"> <p>動画作成グループとの連携</p> <p>「とっとりふるさと探検」動画の配信月に合わせ、同一指導を実施した。 (9月：豆腐竹輪 11月：らっきょう)</p> </div>
6	<p>成果と課題</p> <p>指導案と教材について市内の栄養教諭・学校栄養職員で共通理解し、実施時期を統一したことで、同一指導を行うことができた。学校からは「スライドに工夫があり生徒の興味を引いていた。」「豆腐竹輪でSDGsを考えるのは新たな視点で面白かった。」「らっきょうを家でも食べてみたい。」といった声が聞かれた。今後も継続的に実施できるよう、指導計画に位置付けて取り組んでいきたい。</p>

市町村名	鳥取市
取組の名称	ICTを活用した授業への参加 「おいしい夏野菜ポトフを作ろう」
1 ねらい	自分たちが育て、収穫した夏野菜を使って美味しい「夏野菜ポトフ」を作るための調理方法を栄養教諭に質問したり、聞いたりしたことをメモしながら学び、家庭でタブレットの動画を見ながら調理し美味しく会食する。
2 日時	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年9月7日（水）・・・リモート学習（醇風小学校 ～ 第一学校給食委センター） ・令和4年9月15日（木）・・・レシピ動画の撮影（醇風小学校調理室） ・令和4年9月23日（金）～25日（日）・・・「夏野菜ポトフ」を作ろう！（各家庭）
3 場所	鳥取市立醇風小学校・鳥取市立第一学校給食センター・各家庭
4 対象	鳥取市立醇風小学校 こばと学級
5 具体的な取組内容	<p>児童は、夏野菜を使って美味しい「夏野菜ポトフ」を作るために必要な食材と調理器具やその使い方について学習したいとの思いがあり、これまでカレー作りや、ピザトーストの作り方を栄養教諭から学び、調理実習を行っていたことから「夏野菜ポトフ」も栄養教諭から学ぼうと計画した。今年度は学級担任と指導内容について話し合った結果、新型コロナウイルス感染症対策のため学校での調理実習ではなく、家庭で休日を利用してポトフを調理し、家族で会食することにした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月7日（水）・・・リモート学習 <p>こばと学級と給食センターを繋ぎ、リモート学習で「夏野菜ポトフ」に必要な食材や調理器具について栄養教諭に質問をしたり、聞いたことをメモしたりしながら家庭で調理実習をするために必要なことを学習した。</p>
	
【教室で学習中の児童と給食センターで答える栄養教諭の様子】	

・ 9月15日（木）・ ・ レシピ動画の撮影

醇風小学校の家庭科室で、学級担任、栄養教諭、学校栄養職員が協力しながら夏野菜ポトフの動画撮影を行った。



【動画撮影の様子】

【動画の1シーン】

【レシピ】

・ 9月23日（金）～25日（日）・ ・ 「夏野菜ポトフ」を作ろう！

3連休中に児童は栄養教諭の動画を参考にしながら、各家庭で「夏野菜ポトフ」作りにチャレンジした。調理したポトフはタブレットに記録しており、作った感想や、出来上がったポトフを家族で美味しく食べた様子を手紙にして、栄養教諭、学校栄養職員に届けてくれた。



先日は、よくわかる動画を作ってくださいありがとうございました。私はお母さんと作りました。動画を見ながらポトフを作るのが楽しくなりました。お父さんやお兄ちゃんが美味しいと言ってくれてうれしかったです。
(児童からの手紙を引用)

6 成果と課題

タブレットの動画を見ながら調理することにより、切り方など一度見ただけではわからない調理工程を何度も確認しながら自分で出来るようになった児童もあった。また、学校で友達と会食する充実感もあるが、自分の作った料理で家族から「おいしい」という感想を聞くことにより、他の料理も作ってみたいという意欲や関心への高まりにつながったと感じた。

給食センターにはタブレットがなく、この学習では学校から借りたタブレットを使用してリモート学習を行った。給食センターにもタブレットがあれば、今後もリモート学習など ICT を活用した食に関する指導が行えるのではないかと考える。